

令和4年度 外国人の特別入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 15

千葉県立幕張総合高等学校 全日制の課程 総合学科

1 選抜資料

(1) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(2) 面接	受検者1名・評価者3名の個人面接 日本語（必要に応じて英語） 検査時間：10分
(3) 作文	日本語の場合は400字～600字、英語の場合は200語～300語 受検者が、日本語又は英語を出願時に選択する。 検査時間：60分
(4) 外国人特別措置適用申請書	実施要項(様式7の(1)又は(2))により、入国年月日及びその前後の教育歴等を説明したもの

2 評価項目及び評価基準

(1) 調査書

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値で評価する。 評定1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	各学年において欠席が30日以上ある場合は、審議の対象とする。
ウ 特別活動の記録、部活動の記録及び特記事項	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。
エ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。

(2) 面接

3名の評価者が、次の4つの評価項目について、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（標準に達していない）の3段階で評価する。

評価項目	評価基準
ア 志望の動機	志望の動機が明確である。
イ 表現力・意欲	質問の内容を的確にとらえ、その内容に対して自分の考えを、表現力豊かにかつ意欲的に伝えている。
ウ 話し方	明瞭かつ正しい言葉遣いで話している。
エ 身だしなみ・態度	基本的な面接作法が身に付いている。

(3) 作文

3名の評価者が、次の3つの評価項目について、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（標準に達していない）の3段階で評価する。

評価項目	評価基準
ア 内容	作文の題を的確にとらえている。内容に具体性がある。自分の意志が述べられている。積極性、意欲、関心がある。
イ 構成	作文の題に対する一貫性がある。各段落に内容的なまとまりがある。段落の相互関係が適切である。
ウ 表現	文章表現が適切である。文字・単語の表記が適切である。字数・語数が適正である。

(4) 外国人特別措置適用申請書

評価項目	評価基準
記載内容	志願資格があることを確認する。

3 選抜方法

(1) 選抜の方法

中学校の校長から送付された調査書、外国人特別措置適用申請書等の書類の審査並びに面接及び作文の結果を資料とし、総合的に判定して選抜を行う。

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはしない。

